

港町小だより



令和6年度 6月号

学校教育目標

心豊かに 自立する

呉市立港町小学校

運動会のテーマ 「みんなで団結して全力で取り組もう！」

5月25日（土）、子どもたちが待ちに待っていた運動会は、天候にも恵まれ、多くの保護者や来賓、地域の皆様に参観していただくことができました。二川グラウンドで初めて行う運動会も教職員一同で試行錯誤しながら、計画・準備を行ってきました。

開会式の入場行進では、全学年が堂々と入場をしました。個人走やリレーでは、ゴール目指して全力で駆け抜ける姿が見られました。そして、仲間のがんばりに大きな声援や拍手をおくる姿が多くありました。団体競技では、声を掛け合い、力と心とを一つにして取り組むことができました。また、高学年は係の仕事も担当し、運動会がよりよいものになるように進んで働き、みんなのためにきびきびと動く態度が輝いていました。その姿は、下学年のあこがれとなり、港町小学校のよき伝統として受け継がれていくことでしょう。

それぞれの子どもが、この運動会でたくさんの力を身に付けました。ここで学んだことや身に付けたことを今後の学びに生かしていきたいと思います。

保護者の皆様やPTA執行部の方を中心に、テントの片付けなどたくさん協力していただきましたことに感謝申し上げます。

表現「Me l aMe l a ～燃え上がれ～」

リレー「みんなでバトンをつなげて！」



「いじめ撲滅キャンペーン」

呉市では、いじめ撲滅に向けた「いじめ撲滅キャンペーン」の取組を年間2回、平成20年度から継続的に行っています。この取組は、児童一人一人が児童会を中心とした主体的な活動を通して、いじめに対する問題意識を高めるとともに、いじめは絶対に許さないという心を育むことをねらいとしています。また、小中一貫教育のよさを生かし、いじめゼロを目指した学校の風土を目指すために、中学校生徒会と本校児童会が一緒にあいさつ運動を実施します。ご家庭でもいじめ問題について考える契機としてください。

出水期に備える

気象警報発令時の対応について QR コード



毎年、梅雨の時期にはどこかで自然災害が発生しています。学校では、いつ発生するか分からない自然災害に備えて、「日常生活の様々な場面で発生する災害の危険を理解し、安全な行動ができるようにするとともに、他の人々の安全にも気配りできる児童」を目標に防災教育を進めています。4月にもお知らせしていますが、気象警報が発表された場合の対応について「QR コード」から再度確認してください。緊急時には、学校メール配信を行いますので必ず加入してください。また、緊急連絡先に変更があった場合には学校までお知らせください。

「ぼうさいダック」

社会福祉協議会や、民生委員児童委員を招いて1年生が「災害」や「日常の危険から身を守る」ためには実際に体を動かし、声を出して遊びながら学びました。カードには危険と動物のポーズが描かれています。「ダック」は、あひるの意味と身をかがめる意味があり、地震が起きたら身をかがめて頭を守るポーズなどを覚えました。



港町小学校建替えに伴う仮設校舎について⑧

「海転落防護柵」

おとしし11月に他市町で未就学児童が水路に転落して亡くなるという事故がありました。仮設校舎正門近くには「転落防止のためのネット」を付けていましたが、このたび新たに転落「防護柵」を設置していただきました。校区の海沿いの道路には、ガードパイプが設置されていますが、切れ目がたくさんあり、海に転落すると自力で上がることが難しい場所がたくさんあります。ご家庭でも「海を覗きこまない」「海に近寄らない」の呼びかけをお願いします。



「校舎解体開始」

旧校舎の解体が始まりました。スケジュール通り解体と新校舎建設は行われます。ご近所の皆様には、工事車両の出入りや騒音などでご迷惑をおかけいたしますがご理解・ご協力よろしくをお願いします。

熱中症のキケン

NHK for School



今年の夏も暑くなる予報です。学校でもこまめに水分を取るよう指導しています。これからの時期、多めの水やお茶を持ってこさせてください。

熱中症に関する番組を紹介しますので、子どもと話しをするきっかけにしてみてください。

呉市教育委員会スクールカウンセラー

学校生活、友人関係に関する悩みだけでなく、家庭環境や、子育てなど幅広く相談できます。

相談電話

25-5696



★教育相談窓口★

○学校電話番号 0823-21-3015

○相談担当 古谷教頭 吉本教諭

富永教諭 芥川養護教諭

○相談場所 保健室あるいは相談室など

事前に連絡をしてお越しく下さい。

